



## 平成25年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月5日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 小島鐵工所  
コード番号 6112 URL <http://www.kojimatekko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 正蔵

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 田中 教司

TEL 027-322-1221

四半期報告書提出予定日 平成25年7月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年11月期第2四半期の業績(平成24年12月1日～平成25年5月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年11月期第2四半期	862	5.4	△84	—	△64	—	△65	—
24年11月期第2四半期	818	132.4	△10	—	2	—	1	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年11月期第2四半期	△6.51	—
24年11月期第2四半期	0.15	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年11月期第2四半期	3,152	804	25.5
24年11月期	2,787	811	29.1

(参考) 自己資本 25年11月期第2四半期 804百万円 24年11月期 811百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年11月期	—	—	—	0.00	0.00
25年11月期	—	—	—	—	—
25年11月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年11月期の業績予想(平成24年12月1日～平成25年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,200	82.4	20	—	50	—	30	—	3.00

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年11月期2Q	10,035,647 株	24年11月期	10,035,647 株
② 期末自己株式数	25年11月期2Q	39,535 株	24年11月期	39,035 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年11月期2Q	9,996,463 株	24年11月期2Q	10,008,466 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な手続に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は【添付書類】P2「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第2四半期累計期間 .....	4
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	5
(4) セグメント情報等 .....	5
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(6) 重要な後発事象 .....	6
4. 補足情報 .....	6
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	6
(2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の推移 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当社売上高に関しましては、当社の主製品である油圧プレス機が、形状、能力、機能のほか、納期、一台当たり金額もそれぞれ異なる個別受注生産でありますので、月単位での売上は一定しておらず、季節的変動によるものもなく、納期的、金額的なバラツキにより売上の変動が大きく、また、当社製品が大型機械ゆえ、設計・生産着手から納品・据付まで平均して1年程度を要するため、受注から売上計上まで相当期間のズレが生じてしまうのが当社事業の特性であります。

このような事業の特性を持つ当社におきまして、売上計上につきましては工事進行基準を適用いたしておりますが、113期第2四半期累計期間における売上高は、受注残の消化が順調に推移し、前年同期8億18百万円を若干上回る8億62百万円を計上することができました。

利益面につきましては、人件費等諸経費全般に亘り削減に努めてまいりましたが、新製品に関する開発コストが予想以上に発生したことや、急激な円安による海外外注費の負担が増加したこと等により、当第2四半期累計期間の損益は本意ではあります65百万円の四半期純損失（前年同期利益1百万円）となりました。

なお、受注状況につきましては、第2四半期累計期間の受注高は受注競争が厳しく遺憾ながら前年同期（11億82百万円）には及ばず4億20百万円の受注に止まりましたが、受注残高につきましては、前年同期末（10億91百万円）を上回る15億59百万円を確保いたしており、下期の生産・消化に期待をにかけているところでございます。また、国内外から累計10億円台の新たな引き合いが浮上しており、この成約に向け努力しているところであります。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期の財政状態については、資産合計は、前事業年度末に比べ、3億64百万円増加し、31億52百万円となりました。これは主として、現金及び預金が3億66百万円増加したことによりです。

負債合計は、前事業年度末に比べ、3億71百万円増加し、23億47百万円となりました。これは主として、前受金が5億16百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が1億40百万円、短期借入金が増加した7億27百万円増加したことによりです。

純資産合計は、前事業年度末に比べ、7百万円減少し8億4百万円となりました。これは主として、繰延ヘッジ損益が55百万円増加したものの利益剰余金が65百万円減少したことによりです。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年1月15日に公表した当第2四半期累計の業績予想については、平成25年6月27日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。

尚、現時点での業績予想につきましては、平成25年6月27日に公表した内容に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### ① 税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年12月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年11月30日)	当第2四半期会計期間 (平成25年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,759,681	2,126,078
受取手形及び売掛金	188,245	178,021
原材料	11,610	10,274
仕掛品	15,515	46,843
その他	20,775	9,261
貸倒引当金	△1,150	—
流動資産合計	1,994,679	2,370,479
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	294,731	283,997
その他(純額)	446,664	438,788
有形固定資産合計	741,396	722,786
無形固定資産	28,021	21,398
投資その他の資産	23,850	37,480
固定資産合計	793,268	781,664
資産合計	2,787,948	3,152,144
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	231,269	371,536
短期借入金	856,751	1,583,951
リース債務	16,745	16,745
未払法人税等	2,650	1,700
前受金	641,336	125,030
賞与引当金	—	31,500
工事損失引当金	780	8,800
その他	35,292	31,805
流動負債合計	1,784,825	2,171,068
固定負債		
退職給付引当金	73,041	65,214
リース債務	18,567	10,194
その他	100,192	101,462
固定負債合計	191,800	176,871
負債合計	1,976,626	2,347,940
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	501,782	501,782
資本剰余金	5,373	5,373
利益剰余金	309,189	244,094
自己株式	△5,374	△5,423
株主資本合計	810,970	745,826
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	351	2,671
繰延ヘッジ損益	—	55,705
評価・換算差額等合計	351	58,377
純資産合計	811,321	804,203
負債純資産合計	2,787,948	3,152,144

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
売上高	818,036	862,605
売上原価	694,611	814,408
売上総利益	123,425	48,197
販売費及び一般管理費	133,982	132,907
営業損失(△)	△10,557	△84,710
営業外収益		
受取利息	32	35
受取賃貸料	31,176	31,676
為替差益	—	7,101
その他	5,078	6,274
営業外収益合計	36,287	45,087
営業外費用		
支払利息	8,705	11,155
不動産賃貸費用	14,061	13,801
その他	—	38
営業外費用合計	22,766	24,995
経常利益又は経常損失(△)	2,963	△64,618
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	2,963	△64,618
法人税等	1,495	476
法人税等合計	1,495	476
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,467	△65,094

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

当社は、プレス機械のメーカーとして単一の事業を営んでおります。従いまして、セグメント情報の記載を省略しておりますので、以下に関連情報につき記載いたします。

[関連情報]

1. 製品及びサービスに関する情報

前第2四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年5月31日)

(単位:千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	758,563	59,472	818,036

当第2四半期累計期間(自平成24年12月1日至平成25年5月31日)

(単位:千円)

	プレス	その他の機械工事	合計
外部顧客への売上高	858,302	4,303	862,605

2. 地域に関する情報

前第2四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年5月31日)

(単位:千円)

日本	アジア	合計
262,137	555,899	818,036

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

当第2四半期累計期間(自平成24年12月1日至平成25年5月31日)

(単位:千円)

日本	アジア	米国	合計
796,253	64,738	1,614	862,605

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

3. 主要な顧客に関する情報

前第2四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年5月31日)

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)
HYUNDAI STEEL COMPANY	459,450
KIA MOTORS GEORGIA	92,870

当第2四半期累計期間(自平成24年12月1日至平成25年5月31日)

顧客の氏名又は名称	売上高(千円)
岩井機械工業㈱	47,016
PT Honda Prospect Motor	60,500
関東精密鋸断㈱	37,600
㈱古河テクノマテリアル	33,500

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報]

前第2四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年5月31日)

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自平成24年12月1日至平成25年5月31日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象  
該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況  
製品別売上高・受注高・受注残高

(単位：千円未満切捨表示)

製品別		前第2四半期累計期間 (第112期)		当第2四半期累計期間 (第113期)		増 減	
		金額	%	金額	%	金額	%
製 品 売 上 高	プレ ス	758,563	92.7	858,302	99.5	99,739	13.1
	その他の機械工事	59,472	7.3	4,303	0.5	△55,169	△92.8
	合 計	818,036	100.0	862,605	100.0	44,569	5.4
	(うち輸出)	(555,899)	(68.0)	(66,352)	(7.7)	(△489,547)	(△88.1)
受 注 高	プレ ス	1,160,335	98.1	419,256	99.7	△741,079	△63.9
	その他の機械工事	22,621	1.9	1,343	0.3	△21,278	△94.1
	合 計	1,182,956	100.0	420,599	100.0	△762,357	△64.4
受 注 残 高	プレ ス	1,080,782	99.1	1,489,978	95.6	409,196	37.9
	その他の機械工事	10,220	0.9	69,300	4.4	59,080	578.1
	合 計	1,091,002	100.0	1,559,278	100.0	468,276	42.9

(2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の推移  
設備投資、減価償却、研究開発費の推移については、開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。